

平成21年度 田子中の教育

1. 平成21年度学校経営について

教育基本法

知徳体の調和がとれ、生涯にわたって自己表現を目指す自立した人間の育成
公共の精神を尊び、国家・社会の形成に主体的に参画する国民の育成
我が国の伝統と文化を基盤として、国際社会を生きる日本人の育成

仙台市「杜の都の学校教育」

個性を尊重しつつ能力を伸ばし、個人として社会の一員として生きる基盤を育てる

健やかな心と体の育成

確かな学力の向上

自分づくり教育の推進

安全で安心な学校づくり
評価を生かした学校づくり
特別支援教育の推進

教職員の資質・能力の向上
環境教育の推進

地域とともに歩む学校

学校教育目標

未来に向かって いきいきと ころ豊かに たくましく 伸びゆく生徒の育成

めざす学校像

- ・互いに敬い、こころの通い合う学校
- ・ひとりひとりが生き生きと活動する学校
- ・落ち着きと充実感のある学校

めざす生徒像

- ・心豊かで思いやりのある生徒（徳）
- ・明るく健康で粘り強い生徒（体）
- ・自ら学び広く深く考える生徒（知）

教職員の信条

- ・心身ともに健康で生徒とともに汗を流す教職員 ← 生徒とのかかわりの重視
- ・研修に励み、本音で語り合える教職員 ← 資質、チーム力の向上
- ・生徒・保護者・地域から信頼される教職員 ← ていねいな対応、説明責任

2. 平成21年度 重点努力事項

- 1, 心豊かで思いやりのある生徒の育成
 - ① 道徳教育の充実
 - ② 生徒とのかかわりを重視した積極的な生徒指導の推進
 - ③ 教育相談, 家庭訪問の充実
 - ④ 特別支援教育の充実
- 2, 確かな学力の育成
 - ① 基礎的・基本的な内容の習得をめざすための標準授業時数の確保
 - ② 少人数指導, 補充的な指導等わかる授業をめざした工夫
 - ③ 家庭学習の習慣化への支援
- 3, 地域とともに歩む学校
 - ① 健全育成会, 町内会, 学区内小, 高校, おやじの会等との連携・交流
 - ② 地域におけるボランティア活動の推進
 - ③ 学校だより, 学年だより, 学校HPによる情報発信
 - ④ 学校評価, 学校評議員制の効果的活用
- 4, 社会とのかかわりを重視する教育
 - ① 職場体験等自分づくり教育の推進
 - ② キャップハンディ体験等豊かな体験活動の展開
 - ③ あいさつ運動の推進
 - ④ ゲストティーチャーの活用

【具体的方策】

- 1, 心豊かで思いやりのある生徒の育成
 - (1) 「絆タイム」＝人間関係づくりに焦点を当てた授業の工夫。年間7回実施
 - (2) 「心のTagoノート」＝毎週金曜日に, 1週間の振り返りを行い, 次週の生活のめあてや意欲を持たせる。
 - (3) 朝読書の継続実施＝年間10週を計画
 - (4) 1, 2年生を対象とした家庭訪問(夏期休業), 3年生対象の三者面談(夏季休業, 11月), 全学年対象の三者面談(12月)を実施
 - (5) 個別の指導計画の作成, 交流教育をとおした特別支援教育の充実
- 2, 確かな学力の育成
 - (1) 移行措置の適切な実施及び標準時数を上回る授業時数の確保
 - (2) ハートフルタイムにおける「ステップアップタイム」の実施(25週・基礎充実)
 - (3) 基礎・基本の定着をめざした選択教科の設定
 - (4) 少人数指導の推進(2, 3学年数学)
 - (5) 評価の工夫による授業改善(自分の学習状況の的確な把握)
 - (6) 家庭学習ノートによる家庭学習への支援
- 3, 地域とともに歩む学校
 - (1) 生徒指導推進協力地区指定(仙台市教育委員会より, 平成21～22年度)
 - (2) 健全育成会, 町内会, 4校連絡会(学区内各学校)親父の会などとの連携
 - (3) 地域におけるボランティア活動の推進
 - (4) 学校だより, 学年だより, 学級だより, 学校ホームページ等による情報発信
- 4, 社会とのかかわりを重視する教育
 - (1) 自分づくり教育の推進(3日間の職場体験学習(2学年)・11月)
 - (2) 1学年福祉体験, 3学年訪問学習等, 社会とのかかわりを深める体験学習の推進
 - (3) あいさつ運動の展開
 - (4) ゲストティーチャーの活用